

キノウを超える、ミライへ。

創業以来、限りある資源を活かした、たくさんの「機能」は、
皆様の声に耳を傾け、ともに作りあげてきたものです。

私たちは、素材・建材・空間づくりで、

そんな「昨日」を一つずつ積み重ねてまいりました。

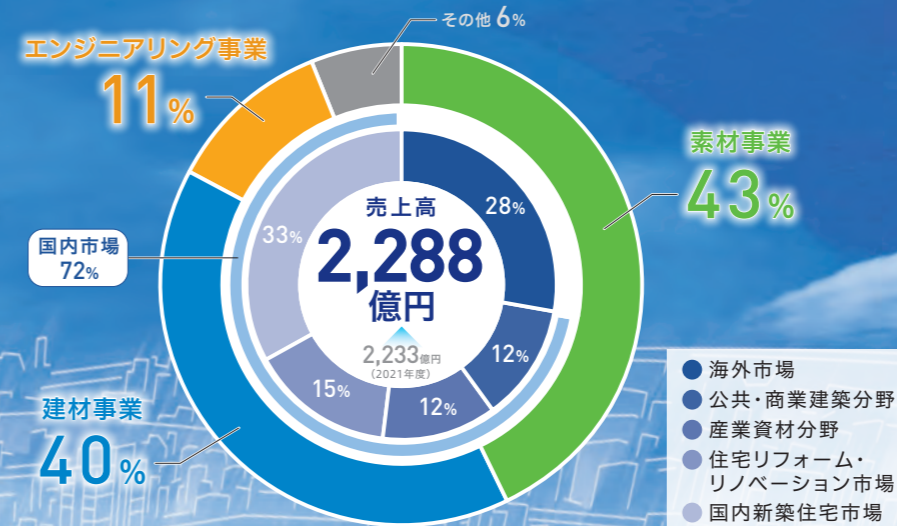
これからもずっとつづく、心豊かで、こちよい未来のために。

これまでにない機能を見だし、昨日を超えていく。

人々がもっと輝くミライへ。

私たちは、新たな可能性に挑戦しつづけてまいります。

事業別・市場別売上高構成(2022年度)



数字でみる大建工業グループ(2022年度)



報告範囲

大建工業株式会社及び大建工業グループ
※環境データ等は、一部範囲が異なります。

対象期間

2022年度(2022年4月1日~2023年3月31日)
※一部上記期間以外の内容も掲載しています。

参考ガイドライン

- IFRS「国際統合報告フレームワーク」
- ISO26000

【将来の見通しに関する注意事項】

このレポートに記載されている予想・見通しは、現時点で入手可能な情報に基づくものであり、将来の予測数値や、施策の実現を約束したり、保証するものではありません。

CONTENTS

大建工業グループの価値創造

大建工業グループの目指す姿	3
DAIKENが目指すサステナビリティ	5
トップインタビュー	7
価値創造の変遷	13
強みを活かした3つの事業	
素材事業	15
建材事業	17
エンジニアリング事業	19
価値創造プロセス	21
ビジネスモデルと強み	23
リスクと機会・マテリアリティ	25
事業を通じた価値創造	27

価値創造の戦略

長期ビジョン「GP25」	33
長期ビジョンの実現に向けた 中期経営計画の進捗	35
中期経営計画 「GP25 3rd Stage」の進捗	37
事業別・市場別戦略	39
注力市場への取り組み	
海外市場	41
公共・商業建築分野	45
住宅リフォーム・リノベーション市場	47
研究開発	49
環境戦略	51
人財戦略	55

データ編

役員一覧	59
11年間の財務サマリー	61
ESG目標	63
ESGデータ集	65
会社情報	67

編集方針

大建工業グループでは、すべてのステークホルダーの皆様に、中長期的な企業価値向上に向けた取り組みを、財務・非財務の両面からご理解いただくことを目的に、「DAIKENグループレポート」を発刊しています。本レポートでは、長期ビジョン「GP25」の実現に向けた最終ステップである中期経営計画「GP25 3rd Stage」の初年度の進捗を具体的に示すとともに、サステナビリティを経営の軸に据え、社会課題解決の追求に基づく成長戦略の実現に向けた取り組みについてご紹介しています。